

(案)

平成 28 年 10 月 20 日

水戸市長 高橋 靖 様

茨城県中央地域定住自立圏共生ビジョン懇談会
座長 田 中 泉**茨城県中央地域定住自立圏共生ビジョンについて（意見）**

茨城県中央地域定住自立圏共生ビジョンの策定に当たりましては、当会議において、慎重に審議いたしました。

共生ビジョンの策定及びそれに基づく取組の実施・推進において、下記事項に十分配慮されるよう要望いたします。

記

- 1 人口減少社会への対応はもとより、それぞれの自治体が持っている強みを有機的に連携させながら、圏域の特性を生かした取組を実施し、持続可能な圏域をつくること。
- 2 将来像の実現に向け、長期的な視点に立って、圏域で誰もがいつまでも暮らしていきたいと思えるような取組を実施すること。
- 3 圏域住民が主体的に取り組んでいくことが重要であり、取組の内容を広く周知するとともに、民間の活力を最大限活用しながら、住民と関係団体、行政等が一体となって推進すること。
- 4 取組を着実に進展させるため、取組分野ごとに成果指標等を設定するとともに、PDCAサイクル（計画－実行－評価－見直し）により、適切な進行管理と評価に努めること。